

平成 28 年度 事業報告書

(公益目的事業、収益事業、その他事業)

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

公益社団法人 東京薬事協会

概況

世界経済は米国の新政権や欧州連合（EU）を離脱する英国などの先行き不透明感から、海外経済は依然として不安が残っています。国内では企業の景況感が改善した一方で、先行きにはなお慎重さが求められるようです。厚生労働省は「患者のための薬局ビジョン実現のためのアクション検討委員会」の報告書をまとめ、かかりつけ薬剤師・薬局機能を発揮するための取り組みの基本的な方針となる事例を示しました。

このような中、東京薬事協会は公益社団法人として4年目にあたり、現在の業種・業態・規模を超えた会員のご協力により、継続的に都民のための「薬業の向上発展に関する調査・研究」「地域社会に対する薬事知識の啓発」「薬事に関する講習会などの開催」「奨学金の給付」などの事業を積極的に推進し、公益事業を拡充しました。また、共助の精神を以て身の丈に合った相応しい事業に努めると共に、現在行っている収益事業についても推進することができました。

以上、東京薬事協会は事業全般については定款に定められた事業を的確に遂行し、公益社団法人としての責務を全うし、目標を概ね達成することができました。

1. 事業の概要

—公益目的事業—

(1) 薬業の向上発展に関する調査研究（第1項）

① 薬事史に関する調査研究、資料収集

薬に関する歴史、薬事知識向上のため、薬事史に関する調査・収集を行い、下記に示す薬事ならびに薬事史を広く都民への普及に努めた。

会員、製薬会社等から提供された薬事に関する古文書等を調査・収集は1部であり、これらをホームページで中央区民文化財である薬種商関連文書（40部）と蔵書（590部）の追録として公開しました。その他東京都・厚生労働省・関係団体発行の情報誌を収集した。

② 東京都の区立、市立小・中学校職員への啓発調査アンケート

八王子市及び町田市の教育委員会の了解を得て、教職員に対してリーフレット「今こそストップ！薬物乱用」の配布時に実施したアンケートでは13件の回答があった。その内容は、教材として利用した4件、生徒と内容について話し合う場を設けた5件でした。又アンケート「医薬品副作用被害救済制度を知っているか」については、知っているが2件であった。

(2) 地域社会に対する薬事知識の啓発（第2項）

① 一般用医薬品に関する普及啓発イベント

平成28年9月9日（金）10時～20時、10日（土）10時～17時の両日にわたり新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」と題して、OTC 医薬品の普及啓発イベントを開催した。

本イベントには約3万人以上の来場者があり、東京薬科大学薬学部 渡辺教授指導の下、来場者へのアンケートとクイズラリーを実施した。

本イベントは、主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、公益社団法人東京都薬剤師会、公益社団法人東京都医薬品登録販売者協会、日本一般用医薬品連合会（日本OTC医薬品協会・日本家庭薬協議会）、後援：厚生労働省、東京都、東京薬科大学、東京商工会議所、協賛：くすりの適正使用協議会、協力：(株)一本堂で、出展会社は、当協会会員の浅田飴、イワキ、ウチダ和漢薬、太田胃散、小林製薬、佐藤製薬、三宝製薬、ゼリア新薬工業、武田薬品工業、龍角散の10社と他団体推薦18社、計28社であった。

② 薬用植物の知識の普及啓発運動（東京都薬用植物園ふれあいガーデン草屋舎）

東京都薬用植物園の敷地(400m²)を借用して医薬品に関する正しい知識を広く浸透させ、都民の保健衛生の維持向上に寄与した。平成28年度東京都薬用植物園入場者数は125,140人（平成27年度125,703人）であった。

イ. 薬草収穫感謝の会

平成28年11月5日（土）東京都薬用植物園内（10時～16時）において、薬草収穫感謝の会「東京都薬用植物園開園70周年」を開催した。（主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、本町生薬会、公益社団法人東京都薬剤師会、共催：東京都）
公開健康講座では清水虎雄先生による演題「東京都薬用植物園の今昔～開園70周年～」が行われ160名の方が熱心に聴講されました。来場者は一般都民の参加者を含め、1日で1,326名の入場があった。参加者にはハーブ茶を試飲していただき、おかめ笹、神壺と屠蘇散及び花の苗（400苗）を提供した。

ロ. 薬草の栽培、薬用植物等の正しい知識や使い方に関する季節イベント

公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、北部緑地株式会社との共同事業体の「ふれあいガーデン草屋舎」において、薬用植物とのふれあいを通じて都民に心豊かな市民生活を送っていただくために下記イベント（12回参加者439名）を開催した。

| 年月日 | イベント | 参加人数 |
|----------------|---------------|------|
| 平成28年 4月 9日(土) | 闘病と薬膳 春 | 51 |
| 〃 4月16日(土) | ハーブとともにある暮らし | 25 |
| 〃 4月23日(土) | 光と風の中の薬草四季 | 53 |
| 〃 5月21日(土) | グリーン・グリーンリース | 30 |
| 〃 6月 4日(土) | 颯爽アロマ | 27 |
| 〃 6月11日(土) | 薬膳 猛暑を乗り切る | 55 |
| 〃 7月 2日(土) | ハーブで夏をさわやかに | 30 |
| 〃 10月 8日(土) | 野の花を生ける | 21 |
| 〃 10月22日(土) | 草木で染める・染まる | 30 |
| 〃 11月12日(土) | 落語に見る食の風景 その1 | 47 |
| 〃 11月19日(土) | 手湯でポッカポカ | 19 |
| 〃 11月26日(土) | 薬膳 厳冬を乗り切る | 51 |

③ 薬用植物生け花・標本展

平成28年10月14日(金)東京薬事協会会議室において東京都薬用植物園との共催で薬用植物生け花・標本展を地域の文化活動の一環として開催した。ヤマハギ、サンシュユ、ホソバオケラ、シオン、カワミドリ、ケイガイ、シソ、ヒキオコシ、ワレモコウ等の薬草と、それに関連した標本を会員会社の株式会社金原市兵衛商店から提供していただき展示した。

薬用植物生け花展は東京都薬用植物園から提供の薬草を用いて会員会社の社員(イワキ株式会社2名)により4鉢の出展があった。同時に東京都薬用植物園から薬草の説明用パネル7枚を借用して展示した。

④ リーフレット・小冊子等の配布事業

東京都福祉保健局健康安全部から著作権許諾をうけた薬物乱用防止リーフレット「今こそストップ!薬物乱用」を広く都民の薬物乱用防止に寄与することを目的として、下記において配布した。

イ. 町田市立中学校 1年生~3年生20校12,040部。

八王子市立中学校1年生~3年生35校15,600部。合計55校に27,640部を配布した。

ロ. 東京都薬用植物園内での配布

平成28年11月5日(土)10時~15時「薬草収穫感謝の会」においてリーフレット「今こそストップ!薬物乱用」を300部配布した。

ハ. 中央区クリーンデーでの配布

平成28年5月30日(月)(ゴミゼロの日)に「地域の清掃」を目的とした奉仕活動に参加し、中央区作成のポスターとともにリーフレット「今こそストップ!薬物乱用」を100部配布した。

中央区クリーンデーは語呂合わせで5月30日に実施されているもので、中央区としては26回目となる。当協会の参加は役員会社の社員等が町を綺麗にするために参加し、本年度11回目の参加となった。

当日は10時30分に東京薬事協会会議室に集合し、開催の挨拶の後、中央区環境土木部環境推進課環境活動係の長森係長、ならびに東京薬事協会金原副会長からの挨拶と当日の注意事項を聞いたのち、担当地域に分かれ、スタートしましたが、生憎の小雨により近辺地区の清掃となりました。薬物乱用防止啓発用着ぐるみ「ダメ・ゼッタイ君」も雨のため、安全を考慮し、建物内での参加者との撮影となりました。

参加会員はイワキグループ(イワキ、岩城製薬、メルテックス)(37名)、金原市兵衛商店(2名)、関東化学(10名)、国産化学(3名)、中外製薬(9名)、鳥居薬品(16名)、日本理化学薬品(2名)、持田製薬(2名)、龍角散(1名)、合計11社、82名でした。(50音順)

二. 公開健康講座での配布

平成29年3月10日(金)東京都薬用植物園研修室において行われた公開健康講座において「健康に生きる 恐ろしい薬物乱用」100部を配布した。

⑤ ホームページ維持・管理、協会報発行

イ. ホームページ維持・更新

公益法人として実施した公益事業等を広報するため、ホームページトップの「公益活動報告」欄を通して諸活動の内容を速やかに記載、その参考資料等も併せて収載し、公益性を広く知らしめた。

また、「受講・管理帳簿申込」欄ではイベント等を解り易い内容で記載した。

ロ. 協会報の発行

6月号300部、10月号（薬祖神祭特集号）800部、新年号500部の年3回発行し、非会員についても100部を拡大して配布した。各号に公益事業の活動状況、薬事・薬物知識に関する啓発活動の記事から文化教養の記事まで幅広く収載し、会員と共に都民に広く知らせた。

(3) 薬事に関する講習会等の開催（第4項）

① 第159回 平成28年度第1回 薬事講習会について

日時 平成28年9月5日（月）14:00～16:35

場所 東京薬業健康保険組合 薬業健保会館6階講堂

演題・講師

東京都における医薬品等の承認審査について

東京都福祉保健局健康安全部薬務課承認審査担当主任 半田恭子 氏

東京都におけるインターネット薬事監視の取り組みについて

東京都福祉保健局健康安全部薬務課課長代理（サイバー薬事監視担当） 阿部哲也 氏

東京都における薬物乱用防止対策について

東京都福祉保健局健康安全部薬務課麻薬対策担当主任 保坂和俊 氏

※当日の参加者は90名（会員51名、非会員39名）でした。

② 第160回 平成28年度 第2回薬事講習会

日時 平成29年3月22日（水）14:00～16:35

場所 東京薬業健康保険組合 薬業健保会館6階講堂

演題・講師

「ウイルス感染症の動向と健康安全研究センターの取組」

東京都健康安全研究センター 企画調整部 副参事研究員 林志直 氏

「医薬品製造販売業・製造業に係る最近の動向及びWeb講習会のご案内」

東京都健康安全研究センター 広域監視部
薬事監視指導課医薬品担当課長代理 伊藤 栄利子 氏

※当日の参加者は112名（会員50名、非会員62名）でした。

③ 第1回公開健康講座の開催について

平成28年11月5日（土）10時40分～12時、東京都薬用植物園で開催されました。

（主催：公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、本町生薬会、公益社団法人東京都薬剤師会、共催：東京都）

講師は東京都薬用植物園 元園長の清水虎雄先生で演題は「東京都薬用植物園の今昔」＜開園70周年記念＞でした。健康講座終了後は4班に分かれ東京生薬協会学術委員（鈴木幸子先生、磯田進先生、山内盛先生、山上勉先生）による薬草園見学会を行いました。

当日は11月にしては暖かく多くの方が来園され、お屠蘇・ハーブ茶の試飲や花の苗などを進呈いたしました。

当日の参加者は160名で、うち会員12名であった。

④ 第2回公開健康講座の開催について

平成29年3月10日(金)13時～15時に東京都薬用植物園研修室で開催した。(主催:公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会)講師・演題は、東京薬業健康保険組合健康開発センター 診断部 保健指導課の保健師 新納みちよ氏と健康運動指導士 池田博子氏両氏による「健康づくりセミナー [体にいいこと始めましょう!]」、落語家 桂 右女助さんによる「笑いと健康」で、落語では大きな笑いと、健康づくりでは実際に体を動かすなど、熱心に聴講されていた。当日の参加者は100名で、うち会員3名であった。

(4) 奨学金の給付(第5項)

本奨学金の目的は「東京都内にある大学の薬学部の学生で、健康かつ学業優秀でありながら、経済的に就学が困難な者に奨学金の給付を行い、将来、薬業界に貢献しうる人材を助成する。」であり、年間30万円の給付を実施している。

本年度は本制度の開始から第5年目の給付であり、平成28年7月21日(木)に行われた奨学生選考委員会において北里大学薬学部3年生1名、昭和大学薬学部4年生1名の2名が新たに選考され、平成26年度の星薬科大学薬学部6年生1名、日本大学薬学部5年生1名および平成27年度の慶應義塾大学薬学部5年生1名をあわせた合計5名が奨学生として認定された。

奨学金は前期奨学金を平成28年9月16日(金)、後期奨学金は平成29年3月21日(火)の2回にわたり、岩城会長および小堀副会長より直接贈呈された。

—収益事業—

(1) 薬事関係法規の研究(第3項)

管理帳簿、自己点検による薬務管理簿の販売

「医薬品卸売・店舗販売業」の管理帳簿、「高度管理医療機器等販売・貸与業」の管理帳簿を頒布した。医薬品医療機器等法及び毒物・劇物取締法に基づく頒布実績は医薬品管理帳簿2,378部(2,338部)、高度医療機器等販売業・貸与業管理帳簿838部(836部)、表示シール41社313枚(24社132枚)であった。厚生労働省通知に基づく営業所・店舗の自己点検推進(年2回)については、ガイドラインに従って、医薬品卸売販売業用自己点検表380部、毒劇物一般販売業用自己点検表192部を会員に、医薬品卸売販売業用については自己点検表を非会員に4部(3社)頒布した。

〔()は平成27年度実績〕

◆医薬品販売業 管理帳簿

| 区分 | 会社数 | 頒布総数 | うち窓口頒布数 | 価格 |
|-----|------------|----------------|------------|--------|
| 会員 | 72社(70社) | 323部(339部) | 21部(50部) | 1,250円 |
| 非会員 | 492社(485社) | 2,055部(1,999部) | 123部(131部) | 1,650円 |

◆高度管理医療機器等販売業・貸与業 管理帳簿

| 区分 | 会社数 | 頒布総数 | うち窓口頒布数 | 価格 |
|-----|------------|------------|----------|--------|
| 会員 | 10社(13社) | 38部(66部) | 5部(8部) | 1,000円 |
| 非会員 | 177社(145社) | 800部(770部) | 24部(24部) | 1,200円 |

(2) 薬貿ビルの管理運営 (第6項)

① 貸会議室の運営・管理

本年度の公益団体・薬業団体の利用件数は会員会社17社、非会員会社2社でした。

稼働日=225日

| 会議室名 | 午前 稼働回数・稼働率 | 午後 稼働回数・稼働率 |
|------|-------------|-------------|
| 201 | 49 21.8% | 109 48.4% |
| 202 | 27 12.0% | 85 37.8% |
| 203 | 21 9.3% | 52 23.1% |
| 204 | 37 16.4% | 129 57.3% |
| 合計 | 134 | 375 |

無料貸出は27回で内訳は町会等7回、本町生薬会技術部会4回、本町旬会12回、新宿駅西口イベント実行委員会1回、昭和薬貿ビル管理組合2回、本町記者会1回であった。

② 3階貸室の管理業務

3階の事務所は一般社団法人日本試薬協会と定期建物賃貸借契約を平成28年3月1日～平成30年2月28日の期間で締結している。

③ 昭和薬貿ビルの管理業務

平成28年5月27日(金) 昭和薬貿ビル管理組合の監査会および総会を開催した。平成27年度の事業報告、決算報告が承認され、同時に平成28年度事業計画案、収支予算案及び役員の変更案も了承された。

また、共用部分の維持管理については日常業務において速やかに対応しました。

—共通事業—

① 会員への行政通知の伝達 (第3項)

東京薬事協会会長宛の行政通知は、即日に全文ホームページに掲載し、紙媒体要請の会員21社には1週間以内にコピーを送付、早期伝達を実施した。

行政通知受理分についてはホームページに1年分、原文は2年分を保存している。

| 行政通知 | 件数 |
|---------------------------|------|
| 東京都福祉保健局健康安全部長発 | 143件 |
| 東京都福祉保健局他 | 5件 |
| 厚生労働省医薬食品局審査管理課発 | 2件 |
| 厚生労働省医薬生活衛生局 総務課長発 | 4件 |
| 厚生労働省医薬生活衛生局 審査管理課課長発 | 30件 |
| 厚生労働省医薬生活衛生局 安全対策課長発 | 13件 |
| 厚生労働省医薬生活衛生局 医療機器審査管理課課長発 | 10件 |
| 厚生労働省医薬生活衛生局 医薬品審査管理課課長発 | 36件 |

| | |
|----------------------------------|------|
| 厚生労働省医薬生活衛生局監視指導・麻薬対策課長発（事務連絡含む） | 12件 |
| 医薬衛生局、医政局他 | 46件 |
| 厚生労働省大臣官房参事官（医療機器・再生医療等製品審査管理担当） | 2件 |
| 平成28年度 合計 | 303件 |

（参考：平成27年度合計：365件）

② 薬祖神社維持管理業務

平成28年10月14日（金）（13時30分～18時30分）福徳の森の薬祖神社例大祭を東京医薬品工業協会、東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合、東京生薬協会及び日本橋本町三丁目西町会との共催で執り行った。上野・五條天神社 始澤宮司を斎主とし、式典ののち一般参拝も行われ、当日の参拝者は2,532名であった。参拝者には福袋とともにお汁粉1,500杯を振舞った。

③ 新年賀詞交歓会

イ. 東京薬事協会新年賀詞交歓会は平成29年1月5日（木）12時より東京薬事協会において開催した。来賓は東京都福祉保健局 食品医薬品安全担当部長 仁科彰則様、警視庁中央警察署署長 小林利夫様、公益社団法人 日本薬剤師会長 山本信夫様、東京都健康安全研究センター広域監視部長 中島二三男様、広域監視部薬事監視指導課長 大関哲也様、東京消防庁より日本橋消防署 堀留出張所所長 宮脇茂様、日本製薬団体連合会理事長 木村政之様、日本橋本町三丁目西町会会長 橋本泰蔵様、日本橋本町三丁目西町会会長 羽田良郎様、日本橋本町二丁目自治協会会長 小西茂之様、日本橋本町四丁目西町会副町会長 海老原裕様が出席され、会員とあわせて100名の参加であった。

ロ. 東京薬業四団体新年賀詞交歓会（東京薬事協会、東京医薬品工業協会、東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合）は平成29年1月6日（金）12時よりザ・プリンスパークタワー東京「ボールルーム」で開催。来賓として塩崎恭久厚生労働省大臣、東京都福祉保健局 笹井敬子技監が祝辞を述べられました。四団体の会員もあわせて830余名が参加し、賀詞交歓会とともに2016年度薬事功労受賞者祝賀行事が開催された。当協会の会員では小堺化学工業株式会社 代表取締役社長 小堺 裕一郎様（厚生労働大臣表彰）が受賞された。

④ 本町生薬会技術部会支援について

平成28年4月13日（水）5名、7月14日（木）5名、11月10日（木）5名、平成29年1月27日（金）5名、計4回の部会（東京薬事協会203号会議室：午後1時30分～午後4時）が開催され、生薬の検査技術の向上と品質・規格の確保についての検討が行われた。本町生薬会技術部会からは「局方調査会」等の報告を受け、検討資料及び議事録については東京薬事協会事務局において保存している。

2. 庶務の概要

① 協会の規模

| | | |
|------|------------------|-------------|
| 会員数 | 平成29年3月31日現在 | 88社 |
| 異動状況 | 退会2社 | |
| 退会会員 | 1. 大杉製菓株式会社 東京支店 | 平成28年4月 1日付 |
| | 2. 安西メディカル株式会社 | 平成28年9月30日付 |

② 総会

第107回平成28年度定時社員総会 平成28年6月8日（水）開催内容

| 開催日 | 出席状況 | 議決又は報告事項 | 議決・承認 |
|------------------|---------------|-------------------------|-------|
| 平成28年 6月8日(水) | 社員総数 90個 | 第1号議案 平成27年度収支決算について | 承認 |
| | 出席 28個 | 第2号議案 定款の変更について | 承認 |
| | 議決権行使書 50個 | 第3号議案 理事の選任について | 承認 |
| | 合計 78個 | | |

③ 理事会

平成28年5月18日（水）、6月8日（水）、10月5日（水）、平成29年3月15日（水）の年4回開催し、主な審議事項及び報告事項は下記のとおり。

審議事項：平成27年度事業報告（案）について、平成27年度収入支出決算（案）について、平成29年度事業計画（案）について、平成29年度収入支出予算（案）について、第107回定時社員総会の開催日程について、事業計画推進に伴う実施計画（案）について、理事、委員の交代について等を審議した。

報告事項：各種事業・行事の開催報告、平成28年度中間決算、会員の退会の届け出、昭和薬貿ビル管理組合の平成28年度総会について等を報告した。

④ 委員会の活動状況は下記のとおり。

| | | |
|------------------|-----|---|
| 1. 総務委員会 | 年3回 | 平成28年7月5日(火)、平成28年11月25日(金)、平成29年1月17日(火) |
| 2. 財務委員会 | 年1回 | 平成29年1月26日(木) |
| 3. 企画・広報委員会 | 年3回 | 平成28年6月28日(火)、平成28年12月2日(金) 平成29年1月19日(木) |
| 4. 薬事法規委員会 | 年1回 | 平成29年1月24日(木) |
| 5. 奨学生選考委員会 | 年1回 | 平成29年3月21日(火) |
| 6. 正副会長会議 | 年1回 | 平成29年2月15日(水) |
| 7. ふれあいガーデン運営委員会 | 年1回 | 平成28年10月18日(火) |

- ⑤ 監査会 平成28年5月10日(火)
- ⑥ 合同協議会 平成29年2月15日(水)、役員・委員24名で議題「平成29年度事業計画と収支予算の素案について」を協議した。

以 上